

〔理事会承認事項〕平成28年度事業報告

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日 ～ 平成29年3月31日)

I 概況

新津法人会は平成24年4月1日付で公益社団法人に移行し、5年目を迎えた平成28年度は、1年を通して、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的とした事業を行ってきました。

そして、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、組織・財政基盤の再構築を図るために会員増強に力を入れるとともに、地域の活性化にも配慮しつつ、諸施策に取り組みました。

主な事業活動の概況は以下の通りです。

〔公益関係〕

税を巡る諸環境の整備改善事業として、税に関する研修・セミナーは、公益性を高めるため会員のみならず一般市民も対象に実施し、多数の方に参加いただきました。

租税教育では、小学生を対象に租税教室、税に関する絵はがきコンクールを実施し、参加の小学校数、児童数も多く、高い評価を得ております。

税の広報活動として、会報の発行やホームページによる広報も実施いたしました。

企業の税務コンプライアンス向上に向けた活動として、企業の自主的な点検を積極的に推奨いたしました。

また、今後の望ましい税制のあり方についての税制提言活動も実施しました。

地域の経済社会環境の整備・改善等を図るための事業としては、講演会・セミナーを開催し、多数の方に参加いただきました。その際、タオル寄付を募り、社会福祉施設等に寄贈し、福祉や医療の現場で役立てております。

〔共益関係〕

組織の強化・充実、広報活動、青年部会・女性部会の充実のための事業、会員の福利厚生に資する事業に取り組みました。特に、福利厚生制度「3年10億円増収計画」は最終年度でもあり、積極的に推進しました。

〔管理関係〕

公益法人制度改革を踏まえ、諸規程の整備や諸会議及び事業活動態勢の確立等、管理運営に努めました。